

令和 5年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: 共助社会づくり課
 担当名: NPO認証担当
 内線: 2815

(単位: 千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
P34	県民活動総合センター管理事業費			一般会計	総務費	県民費	県民活動推進費	県民活動総合センター管理運営費	
事業期間	平成元年度～令和5年度	根拠法令	県民活動総合センター条例		針路	08	支え合い魅力あふれる地域社会の構築	SDGsゴール	
					分野施策	0806	多様な主体による地域社会づくり	SDGsターゲット	
1 事業概要 県民活動総合センターの運営により、県民活動を促進する。 同センターは各活動分野を複合した大規模な施設のため、管理運営を指定管理者に委任することにより、効率的に利用者サービスの向上を図る。 県民活動総合センター管理事業費 △28,466千円			5 事業説明 (1) 事業内容 センターの光熱水費が見込みを下回ったことから、余剰分を減額する。 また、行政財産使用料が見込みを上回ったことから、増加分を計上する。 (2) 事業計画 県民活動総合センターの管理を指定管理者に委任し、効率的に利用者サービスの向上を図る。 (3) 事業効果 県民活動総合センターの利用者数 平成22年度: 702,054人 → 令和元年度: 728,659人(令和4年度: 451,830人) (4) 県民・民間活力、職員のマンパワーの活用、他団体との連携状況 事業の実施に際し、NPO、ボランティア、大学、企業、行政等との連携を図っている。 ア NPO、ボランティア等と連携し、「彩の国いきいきフェスティバル」等イベントを開催。 イ 各市町市民活動サポートセンター、大学ボランティアセンターと連携し、「埼玉市民活動サポートセンターネットワーク」(サボセンネット)を運営、市民活動支援機能強化を図る。 ウ 大学連携講座等を開催し、生涯学習機会を提供。 (5) 補正予算の概要 ・光熱水費が当初の見込みを下回ったことによる減額 ・経費節減による減額						
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)									
3 地方財政措置の状況 なし									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×1.2人=11,400千円									
予算額		財源内訳						一般財源	補正後の 予算額
決定額	△28,466	使用料・手数料	1,282					△29,748	320,332
現計額	348,798		2,021					346,777	

事業内訳書

事業名	県民活動総合センター管理事業費		
単位事業名	県民活動総合センター管理事業費	予算額	△ 28,466千円

○歳入

(単位：千円)

款・節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
使用料及び手数料・ 行政財産使用料	1,282	—	行政財産使用料 駐車場
一般財源	△29,748	—	
合計	△28,466	—	

○歳出

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
旅費	△9	—	経費節減による減
需用費	△5	—	経費節減による減
役務費	△2	—	経費節減による減
委託料	△28,450	—	光熱水費が当初の見込みを下回ったことによる減
合計	△28,466	—	